

新型コロナウイルス感染症に関連した
取組について

報告 新型コロナウイルス感染拡大に関連した取組について

1. 「食の安全安心の確保」

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、飲食店等の営業自粛、営業時間短縮が要請され、来客者が激減したことにより、弁当・そうざいのテイクアウトや宅配事業を行う飲食店が増加した。調理から喫食までの時間が長くなるテイクアウトは、飲食店よりも、高いレベルの衛生管理が求められることから、重点的な監視指導を行うとともに、窓口・電話での相談時には注意点等のアドバイスを行った。

また、対面、集合での研修、指導を避けるため、テイクアウトを行う飲食店向けの食中毒予防動画を作成するなど、本市ホームページを使った情報提供に努めた。

I 生産・流通・消費の各段階における食品の安全性確保

施策(2) 製造、加工、流通、販売の各段階における食品の安全性の確保

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度) 取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
新型コロナウイルス感染拡大に伴いテイクアウトなどを始める飲食店等事業者に対する啓発・指導	新たにテイクアウトを始めた市中心部の飲食店等への衛生管理の徹底を啓発・指導	173	件	随時 658	動画再生回数	テイクアウトは調理してから食べるまでの時間が長く食中毒のリスクが高まることから、テイクアウトを行う飲食店に対して、チラシ等を配布し衛生管理の徹底を指導した。 また、R2年度に作成したテイクアウトを行う飲食店向けの食中毒予防動画について、改正食品衛生法(R3.6.1施行)の内容に合わせてリニューアルし、熊本市ホームページに掲載した。	食品保健課
バザー等開催時の注意点の周知	市ホームページに情報掲載	-	-	102	動画再生回数	(R3年度からの新たな取組) バザー等開催時の衛生管理のポイントや注意点について、非対面によりアドバイスできるよう、動画を作成して熊本市ホームページに掲載した。	食品保健課

IV 消費者・生産者・食品関連事業者及び行政の相互理解・信頼関係の確立と推進

施策(2) 食や健康被害に関する情報提供の充実

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度) 取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
漁業協同組合に向けた新型コロナウイルス感染症の予防対策等の周知	関係漁協に対する情報提供	3	件	5	件	熊本県漁業協同組合連合会及び市管内漁業協同組合に対して、ワクチン接種の情報提供を行うとともに、当センター施設利用に係る感染予防対策について周知を図った。	水産振興センター

施策(3) 食に関する相談窓口の充実

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度) 取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
飲食店によるテイクアウト、宅配等の新たな業態を始める食品関係事業者からの相談受付	電話・窓口での相談の受付	54	件	随時		来客者の大幅減、営業自粛要請を受け、飲食店等が弁当やそうざいのテイクアウト、宅配等の新たな業態を始めるにあたっての相談に応じ、営業許可や食品衛生面の注意点等を説明し、安全安心な食の確保に努めた。	食品保健課

2. 「食の安全安心の確保」「食育の推進」共通の基本的施策

不要不急の外出自粛により、市民のみなさまが家庭内で食事や料理をする機会が増えた一方で、一部の食材が買い占めにより店頭から消え、購入が困難になったものも見られたことから、食品の買い占めに関する注意喚起を行った。

V 食育を通じた食の安全安心の確保

施策(1) 災害に備える食を含めた、食の安全性や栄養等に関する理解の促進

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度) 取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
消費者に対する食品の買い占めに関する注意喚起	市ホームページに掲載	1	件	1	件	消費者庁からの情報提供をもとに、必要に応じて市民に対する食の消費行動に関する注意喚起を実施する。	生活安全課 消費者センター

3. 「食育の推進」

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、対面での講座や教室の機会が減り食育や食生活に関する正確な情報発信の機会が制限された。しかし、コロナ禍において、自宅で食事を食べる回数や、自宅で料理を作る回数が増えたとの国の調査報告もあり、料理の作り方や食事のバランスの周知は、家庭での食育の推進には必要不可欠である。

そこで「新しい生活様式」への対応として、市役所公式YouTubeで、毎日の食生活を再確認し生活習慣病の予防や、理想的な食生活の実践に繋げるための動画や、オンラインでの離乳食講座の開催などデジタル技術を活用した食育を推進し、正確な市民への食育情報の提供に努めた。

I 「市民自らが育む食」への理解と健全な食生活の実践

施策(1) 家庭における食育の推進

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度) 取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
Let's離乳食クッキング	動画制作と市YouTube配信	5	本	4	本	随時、追加で素材別の離乳食の作り方や進め方の動画を配信。 バッククッキングでの離乳食作りについて動画を制作し配信。(東区)	健康づくり推進課 各区保健子ども課
お家でげんき! アップくまもと ~自宅でもできる健康づくりの取り組み~	市ホームページに掲載	1	回	継続掲載		外出の自粛等による心身の不調を最小限にするため、自宅でできる健康づくりの取組について情報をまとめ、ホームページで啓発中。	健康づくり推進課
離乳食のすすめ方(動画)	東区ホームページ、市政だよりにより情報発信	1	回	記事更新6	回	乳幼児の食に関する電話相談数が令和2年度に引き続き多い状態のため、離乳食のすすめ方やレシピ情報を発信。	東区保健子ども課
ひがっぴいの食育だより	東区ホームページに情報発信	15	回	25	回	離乳食のすすめ方に関する情報提供のほか、東区で実施した調理実習等のレシピ、郷土料理のレシピ等の情報を発信。	東区保健子ども課
毎日の食事で新型コロナウイルス感染症に負けない身体づくり①	北区Facebook、LINE、北区ホームページ、小学校保護者向けの学校安心メールに情報発信	3	回	2	回	北区ホームページと北部東おもちゃ図書館の広報誌に情報発信	北区保健子ども課、植木まちづくりセンター
簡単な朝ごはん、外出自粛中の大型連休も元気に過ごす。	北区Facebook、LINE、北区ホームページに情報発信	5	回	4	回	北区ホームページや子育て支援ネットワーク定例会などで情報発信。	北区保健子ども課
北区民に向けた食育等について情報の周知	北区ホームページに情報掲載	1	件	1	件	相談機会が減ったことによる育児不安軽減の為、食育に関連した情報を二次元バーコードにまとめた資料を作成・配布し、それをを用いた情報発信	北区保健子ども課

施策(2) 生涯にわたる食育の推進

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度) 取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
はじめておうちdeクッキング	動画制作と市YouTube配信 (身支度・手洗い、包丁の持ち方、切り方、はかり方、調理用語について)	5	本	継続配信		大学生のための食育実践講座の開催ができない状況下で、調理に興味を持ち、調理技術を身につけてもらうことを目的に、調理の基本についての解説動画を配信中。	健康づくり推進課 各区保健子ども課
おとなの食育教室	動画制作と市YouTube配信 (新しい生活様式での食事、栄養成分表示、食事のバランス、野菜摂取、減塩の工夫、おやつのとりの方、アルコールのとりの方)	-	-	7	本	(R3年度からの新たな取組) 市民が健康な体を作るために必要な食生活の基礎知識を得、健全な食生活を送ることができるようにするため、動画制作と配信を行った。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための食事のポイントを、居酒屋を舞台にわかりやすく解説した動画も制作。	健康づくり推進課 各区保健子ども課
「食育たより」での啓発	市内保育施設等(希望園)へ配信	10	回	12	回	毎月発行の「食育たより」に、家庭でできる食育欄を設け、家庭でできる食育や親子で作れるレシピ紹介等、家庭保育に伴う、乳幼児期の子どもとその保護者に必要な情報提供を随時行った。	保育幼稚園課
高齢者の低栄養予防のための啓発	CM、YouTube動画、市ホームページ、健康アプリに掲載	4	件	1	件	ホームページで高齢者の活動自粛が長期化することにより、低栄養などのフレイルが増加することが予測されるため、3食をバランス良く食べることの大切さを啓発した。	高齢福祉課
	パンフレット及びリーフレットでの啓発	30,500	部	13,300	部	リーフレットを作成し、各区福祉課、ささえりあなどへ配布し、自粛期間中の高齢者に向けて啓発した。また、熊本県が作成したリーフレット、ポスターを配布した。	高齢福祉課
	テレビ、ラジオ、情報誌等での啓発	7	回	5	回	テレビ番組やラジオ番組への出演、また情報誌への掲載により、高齢者に向けた通いの場の紹介に合わせ、低栄養予防の啓発を行った。 市中心部でラジオ体操イベントを実施する際、低栄養予防についての啓発を行った。	高齢福祉課

II 健全な食生活を実践するための環境整備

施策(1) 健康寿命の延伸に向けた食に関する情報の発信

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度)取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
食育の日「もっと健康！野菜！アップくまもとレシピ」の啓発	市LINE、食のホームページ、健康アプリお知らせに掲載	6	回	12	回	「食育の日」の19日に、「食育の日」の定着と、市民の野菜摂取量の増加、食育に関心のある市民の増加、進んで地元農産物を購入する市民の増加を目的に、簡単副菜レシピ2品を、市LINEと食のホームページ、健康アプリに掲載し、啓発した。	健康づくり推進課 各区保健子ども課
おいしいヘルシーレシピ	動画制作と市YouTube配信	12	本	12	本	生活習慣病予防のためのバランスのとれた一食分の献立と、簡単にできるおやつについて、調理動画を制作・配信し、啓発した。	健康づくり推進課 各区保健子ども課
「みんなの野菜レシピ」の紹介	市ホームページに掲載	1	回	継続掲載		野菜摂取量のアップのために作成したレシピについて啓発し、お家での野菜の摂取について継続して啓発した。	健康づくり推進課

III 市民運動としての食育の展開

施策(1) 市民協働による食育運動の展開

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度)取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
SNS等を活用した食育月間啓発	西区Facebook、LINE、西区ホームページでの情報発信	3	回	3	回	ホームページ、LINE、Facebookで食育月間について情報を発信した。	西区役所保健子ども課
しょくいきょうしつ	こども向けの食育啓発として、動画制作と市YouTube配信(だしのおはなし、みんなでダンス！バランスガイドで健康だ！)	-	-	3	本	(R3年度からの新たな取組) 保育所栄養士が「和食の日」と、様々な「だし」について子どもに伝える動画。 過去に私立幼稚園の協力で作成した食事バランスガイド体操を、YouTube配信用にリメイクし、コロナ禍においても運動量アップと自然に食事のバランスについて学べる教材として配信。	健康づくり推進課 保育幼稚園課

施策(2) 食育支援団体のネットワークの整備

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度)取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
はやね・はやおき・あさごはんカードの取組	園と家庭が連携し、子どもの朝食習慣と生活リズムの確立のため、家庭で楽しみながら取り組む	201 9,327	施設人	135 10,219	施設人	子どもの食育推進ネットワークで作成した教材を使用し、食育月間の6月に施設を通して家庭に教材を配付。コロナ禍においても家庭での生活リズムと朝食習慣の確立を支援した。	健康づくり推進課 各区保健子ども課
子どもの食育推進ネットワークレシピ集の取組(参考資料)	子どもの食育推進ネットワーク地域研修会レシピを用いて、食育を推進する	-	-	147 7,674	施設人	(R3年度からの新たな取組) コロナ禍で、家庭での食事の機会が増加している中、料理づくりや料理のお手伝いに活用できる教材としてレシピ集を配付し、家庭での「食の体験」の機会を増やし、食育を推進した。	健康づくり推進課 各区保健子ども課

施策(3) 地域における食育の展開

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度)取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
子ども食堂等における新型コロナウイルス感染症防止対策の確認	関係団体へメールによる周知	1	件	2	件	新型コロナウイルス感染症拡大防止を講じながら、子ども・子育て家庭への支援の継続。	子ども政策課

IV くまもとの自然環境と食文化に根差した食育の推進

施策(2) 地産地消の促進

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度)取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
学校給食への県産農畜水産物の提供事業	学校給食に県産農畜水産物の献立を導入	小学校92 中学校42 支援学校2校 実施	校	小学校92 中学校42 支援学校2校 実施	校	学校給食にマダイの献立を導入	健康教育課
おうち時間を楽しむための野菜料理のレシピ紹介	北区Facebook、LINEに情報発信	1	回	4	回	「熊本市北区発！農家めしプロジェクト」の野菜レシピを発信した。	北区保健子ども課

施策(4) 食の循環や環境を意識した食育の推進

主な取組	業務内容	実績(R2年度)		実績(R3年度)		R3年度(2021年度)取組・事業内容	担当課
		数量	単位	数量	単位		
市民への食品ロス削減について周知・啓発	熊本市LINEアカウントで実施したクイズでの設問・解説	14,995	人 (クイズの延べ参加者数)	33,097	人 (クイズの延べ参加者数)	R2年度に続き、10/1～10/30に熊本市LINEアカウントのトーク画面上で実施した「ごみ減量リサイクルクイズ」において、食品ロスに関する問題を出題。その問題の解説にて、家庭で発生する食品ロスの発生量や種類などの周知・啓発を行った。	ごみ減量推進課

4. 関係団体・機関の取組

「食の安全安心の確保」

I 生産・流通・消費の各段階における食品の安全性確保 施策(2) 製造、加工、流通・販売の各段階における食品の安全性の確保		関係機関・団体名
1	●ラジオによる啓発 ・「今の時期、気をつけたいテイクアウト情報」について啓発した。	熊本県栄養士会
2	●コロナ禍における衛生研修 ・保健所作成の衛生研修資料を北部ブロックの保育園に配布した。	(一社)熊本市保育園連盟
3	●新型コロナワクチンの職域接種 ・熊本地方卸売市場で働く、卸売業者、仲卸業者、関連業者などの従業員並びに家族を対象とした職域接種を実施した。 (会場:市場会館、第1回目:7月(10日間)1,841人、第2回目:8月(9日間)1,832人、第3回目:3月(5日間)1,603人)	(株)熊本地方卸売市場
4	●新型コロナウイルス感染症対策 ・各事業所において、毎日就業前の検温、体調チェック等を徹底することで新型コロナウイルス感染予防に取り組んだ。	(一社)全日本司厨士協会西日本地方熊本本部熊本支部
5	●新型コロナウイルス感染症対策 ・のり商社において、感染防止及び感染時の対応マニュアルを作成し、感染対策に取り組んだ。	熊本県漁業組合連合会
I 生産・流通・消費の各段階における食品の安全性確保 施策(4) 消費段階における食品の安全性の確保		関係機関・団体名
1	●新型コロナウイルス感染症対策 ・各食堂入口や食堂内の数か所に消毒液を設置し、利用者一人一人が使用したテーブル・椅子などの消毒を行った。	崇城大学
IV 消費者・生産者・食品関連事業者及び行政の相互理解・信頼関係の確立と推進 施策(2) 食や健康被害に関する情報提供の充実		関係機関・団体名
1	●新型コロナウイルスに関する情報提供 ・協議会会員に対して、厚生労働省より発出される感染拡大防止に関連した各種通知等の情報提供を行った。	熊本市農産物直販所連絡協議会

「食育の推進」

I 「市民自らが育む食」への理解と健全な食生活の実践 施策(2)生涯にわたる食育の推進		関係機関・団体名
1	●子どものむし歯予防に関する普及啓発:5団体1,330枚 ・健康教室等の開催が難しいため、制作したチラシ「子どものむし歯予防4つのポイント！」(動画QRコードあり)を推進会議団体に配付を依頼。子どものむし歯予防に関する普及啓発を実施。	熊本県歯科衛生士会
2	●昼食時の新型コロナウイルス感染症の感染防止対策 ・昼食時、アクリル板の活用、距離を置いた席の配置、同じ方向を向いての食事、無言食事などを各園で実施するようにした。	熊本市私立幼稚園・認定こども園協会
II 健全な食生活を実践するための環境整備 施策(1)健康寿命の延伸に向けた食に関する情報の発信		関係機関・団体名
1	●オンラインによる特定保健指導(初回面接):約1,100件実施 ・特定保健指導において食事指導を実施。新型コロナウイルス感染症拡大防止として、オンラインによる特定保健指導を実施している。	全国健康保険協会熊本支部
2	●職域での健康支援:1事業所 ・「コロナ感染症予防と食生活」について情報提供	(公財)熊本県総合保健センター
II 健全な食生活を実践するための環境整備 施策(2)食生活改善をサポートする人材の育成		関係機関・団体名
1	●たべらボランチミーティングのオンライン開催:全15回開催 ・食育を主体的に実施する学部横断的グループ「たべらボ」メンバーを対象に、熊本の食の魅力探しワークショップ等を行う。リスクレベル5の間はオンラインで実施。	熊本県立大学
2	●SNS(Twitter、Instagram)を使用した「もぐ丸かんたん料理コンテスト」:7月に、SNS(Twitter、Instagram)上による15分以内でできる野菜料理を使った料理コンテストを開催。	熊本県立大学
III 市民運動としての食育の推進 施策(1)市民協働による食育運動の展開		関係機関・団体名
1	●オンライン公開講演会:講師(株)ピストロパ代表取締役 滝村雅晴氏、演題「トモシヨク(共食)は有限。食べることは生きること～食育・健康フェスティバル2021～」、68人参加	熊本県立大学
III 市民運動としての食育の推進 施策(3)地域における食育の推進		関係機関・団体名
1	●食育劇の撮影 ・「はやね・はやおき・あさごはん」の食育劇の撮影を、北区保健子ども課と協働で実施。	熊本市食生活改善推進員協議会
2	●すこやか食生活改善講習会レシピ及びおやつレシピの近隣世帯への配付と説明:会員1人6世帯へのレシピ啓発 ・調理実習を通しての啓発の機会が制限されたため、感染防止対策を講じて、会員によるお隣さん、お向かいさんへのレシピ配付と説明を行い、献立の普及・啓発を実施した。(参考資料)	熊本市食生活改善推進員協議会
3	●情報提供 ・コロナ禍であり、赤ちゃん訪問や子育てサークルの開催が難しいため、栄養士や食改の方など連携を図り、子どもの食育推進ネットワークのWeb研修の参加や、動画研修を視聴し、「食」に関する情報提供ができるよう努めた。	熊本市民生委員児童委員協議会
4	●コロナ感染対策の啓発 ・地域活動やサロン参加で、常時パンフレットや冊子を活用し周知している。特に手から口腔、鼻腔粘膜への感染が大きいため、自宅での食事の場面、会食の場面は特に注意されるよう周知している。	熊本市地域包括支援センター協議会
IV くまもとの自然環境と食文化に根差した食育の推進 施策(2)地産地消の促進		関係機関・団体名
1	●熊本市産焼海苔を小学校に提供した際、非接触型の啓発活動を実施 ・市内小学校3校へ計2,600枚の焼海苔を配付する際、非接触型の啓発活動方法として、漁業者からのビデオメッセージを提供し、各クラス電子黒板で放映し啓発を実施した。(対象児童数2,309人)	熊本市食生活改善推進員協議会
IV くまもとの自然環境と食文化に根差した食育の推進 施策(3)くまもとの食文化の伝承		関係機関・団体名
1	●郷土料理の動画の配信 ・辛子れんこんの作り方について動画作成のモデルとして出演し、熊本市YouTubeチャンネルに配信された。	熊本市食生活改善推進員協議会